

預金部預金法案外二件特別委員會議事速記録第一號

付託議案

大藏省預金部特別會計法案

臨時國庫證券收入金特別會計法廢止法案

委員氏名

委員長 伯爵柳澤 保惠君
副委員長 男爵阪谷 芳郎君
子爵牧野 忠篤君
武富 時敏君
仁尾 惟茂君
市來 乙彦君
菅原 通敬君
鎌田勝太郎君
安田善三郎君

大正十四年二月十三日(金曜日)午後一時三十一分開會

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 是ヨリ特別委員會ヲ開キマス、本案ニ對スル御説明ハ本議場ニ於テ大臣ヨリ御話ガアリマシタカラ、省略出來レバ省略ヲ致マシテ、質問ニ移ッタ如何カト思ヒマス……別ニ當局者ノ説明ヲ煩ハスコトガゴザイマスレバ……若シナケレバ御質問ニ移ッテ宜カラウト思ヒマス

○菅原通敬君 別ニ御説明ハ宜シウゴザイマセウ

○委員長(伯爵柳澤保惠君) ソレデハ御質問ヲ御始メニナッテ宜シウゴザイマス

○菅原通敬君 チョット法文ニ入ルヤウデアリマスガ、法文デハナイ、矢張り大體論ニナルト思ヒマスガ……

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 先ヅ預金部預金法案、是ヨリ始メマス

○菅原通敬君 此法案ニ依リスマト、預金部預金ノ利子ニ關シテハ大藏大臣之ヲ定ムト規定サレテアリマス、而シテ郵便貯金ハ之ヲ大藏省預金部ニ預入レテ、其預金部カラ受取ツタ所ノ利子ヲ以テ郵便貯金ノ利子ノ支拂ニ充テル、斯ウ云フ規定ニナッテ居リマスルカラ、逓信省ニ於テハ大藏省カラ受取ツタ所ノ利子ヲ、ソノマ、郵便貯金者ニ渡ス、即チ言葉ヲ換ヘテ言ヘバ、郵便貯金ノ利子ト云フモノニ付テハ、大藏大臣ガ之ヲ定メルノダト云フコトノ意味ニナルヤウデアリマスガ、サウ云フ御趣意ニナッテ居ルノデアリマスガ

○政府委員(富田勇太郎君) 今ノ御質問ニ御答ヘ致シマス、郵便貯金ノ利子ハ、逓信ニ於キマシテ逓信省令デ決定スルノデアリマス、預金部ト貯金局ノ關係ニ於キマシテハ、貯金局ガ郵便貯金者ニ拂ヒマスル利子ノ總額ヲ預金部カラ貯金局ヘ廻サレ、其金ヲ更ニ貯金局ノ方カラ郵便局ニ拂フト云フ立前ニナッテ居リマス、郵便貯金ノ利子自體ト云フモノハ、大藏省ハ決定ヲ致シテ居リマセヌ

○菅原通敬君 ソコガ少シク不明デアアルノデアリマスガ、郵便貯金法ニ依レバ利子ニ關シテハ命令ヲ以テ之ヲ定ムルト云フコトニナッテ居リマスカラ、前ニハ勅令デ定メラレテ居ッタガ、今ノ御話デハ、今ハ逓信省令デ定メラレテ居ルカモ分リマセヌガ、ソレト是トノ關係ノ問題ニナルノデアリマス、第二條ノ規程ハ、是ハ郵便局ニ詰リ命令サレタ事項デアッテ、其命令事項トシテハ、郵便貯金トシテ受ハレタ現金ハ、是ヲ

大藏省預金部ニ預入レマセヌ、而シテ預金部ヨリ受取ツタル所ノ其利子ヲ以テ貯金利子ノ支拂ニ充テヤウ、斯ウ云フノデアリマスカラ、預金部カラ受取ツタ其利息ヲ、其儲之ヲ郵便預金者ニ是ハ各別ニ分ケテ渡スニ違ヒナイガ、其金額ヲソノマ、渡ス、斯ウ云フ命令ニナッテ居ル、而シテ預金部ノ支拂フ所ノ利子ガ大藏大臣之ヲ定ムト云フ、斯ウ云フノデアリマスカラ、詰リ大藏大臣ノ定メタルモノガ郵便局ニ渡サレ、其モノガ直ニ又郵便局カラ貯金者ニ渡サレル、斯ウ云フコトニナレバ、結局郵便貯金ノ利子ト云フモノガ大藏大臣ガ定メルト云フコトニナルノデアリマス、其ノ利子ヲ以テト云フコトガアルノデアリマスカラ、總額ニ於テ受取ツテ、是ヲ唯個々ニ分割シテ渡スト云フダケノコトデ、ソコノ間ニハ餘格ハナラヌノデアリマス、増減ヲ生ジテハ貯金ノ利子ト云フモノハ大藏大臣之ヲ定ムト云フコトト、事實ガ同ジニナルノデヤナイカ、サウシテ見ルト云フト、更ニ是ヲ深ク考ヘルト所謂後法ハ前法ヲ廢スルト云フコトデアアルノダカラ、郵便貯金法ノ命令ヲ以テ定ムルト云フコトハ打消サレ、郵便貯金ト云フモノハ大藏大臣ガ之ヲ定ムル、是ガ活用サレテ行クンダ、斯ウ云フヤウニ解釋セラレルヤウニナルノデアリマスガ、サウデハナイノデアリマスガ

○政府委員(富田勇太郎君) 此預金部ニ預ッテ居リマスル資金ハ、郵便貯金モアリマスルシ、其他特別會計カラ預リマスル所ノ資金ナリ、或ハ保管金、供託金、各種ノ資金ガアリマスルガ、其預金部ニ預リマスル所ノ預金ノ利子ト云フモノハ、今度ノ預金法ノ第三條ニ於キマシテ、「大藏大臣之ヲ定ム」ト云フコトニナッテ居リマス、サウシテ實際ニ決定スル場合ノ取扱ト致シマシテハ、郵便貯金ノ利子ハ、預金部カラ貯金局ニ……預金ニ對スル利子支拂ト云フモノハ、貯金局長ガ郵便貯金局ニ拂ヒマスル所ノ利子總額ヲツケル、詰リ預金部ハ貯金局長ニ對シテ、或ハ何分トカ、何厘トカ云フコトヲ決メマセヌデ、貯金局長ガ郵便貯金者ニ拂フ利子總額ヲツケル、斯ウ云フコトヲ決メルノデアリマス、ソレデ矢張り大藏大臣ガ貯金局長ニ對シマスル所ノ利子ハ決定シマス、ケレドモ、其決定ノ基礎ニナリマスル所ノ貯金局長ガ郵便貯金者ニ拂フ所ノ利子ヲ定メルノデアリマスカラ、矢張り郵便貯金ノ利子等ハ逓信省ガ決定シマス、サウシテ大藏大臣ハ其逓信省令ニ基キマシテ、サウシテ預金部ノ貯金局預金利子ナルモノヲ決定スル、斯ウ云フコトニ相成ルノデアリマス

○菅原通敬君 サウスルト云フト郵便局長ノ幾ラ拂ハナケレバナラヌカト云フ其金額ヲ基礎トシテ、サウシテ大藏大臣ガ之ヲ決定スルノダト云フト、大藏大臣ノ職權ト云フモノハ郵便局長ノ申出ニ拘束セララル、コトニナルノデアリマスガ

○政府委員(富田勇太郎君) 左様デゴザイマス

○菅原通敬君 ソレハ何ニ依ッテ拘束ヲ受ケルノデゴザイマスガ、法律上ノ拘束ヲ受ケル原因ハドコニアリマスガ

○政府委員(富田勇太郎君) 此預金部預金法ノ第三條ニ依リマシテ、預金部ノ預金ノ利子ト云フモノハ大藏大臣ガ之ヲ決定スル、大藏大臣ガ決定シマスル場合ニ於キマシテ、或ハ其當時ノ市場ノ金利ノ情況ヲ斟酌シマスルカ、或ハ其他各般ノ事情ヲ考慮イタシマシテ決定サレルノデアリマスルガ、其場合ニ於キマシテ郵便貯金者ニ拂フ此利子ト云フモノハ、言換レバ詰リ預金部ガ貯金局長ニ拂ヒマスル所ノ利子ト云フモノハ貯金局長ガ郵便貯金者ニ拂フ所ノ利子ヲ基礎トシテ決定スルト云フコトハ何等大藏大臣ノ決定權ヲ初メカラ制限スルト云フコトハナイト考ヘルノデアリマス

○菅原通敬君 甚ダ不明、不解デアリマスガ、ソレデ宜シウゴザイマスガ、ソレハマア其程度ニ措キマシテ、更ニ一ツ大藏大臣ニ伺ヒテ見マスガ、此郵便貯金ト云フモノハ所謂國家ノ貯蓄ノ機關デアリマシテ、所謂勤儉貯蓄ノ獎勵ト云フコトガ主義ニナリテ働カナケレバナラヌモノデアリマス、而シテ預金者ノ貯金ノ利子ヲ定ムルト云フコトハ、廣ク言ヘバ是ハ一般ノ金融政策ノ範圍ニ屬スルモノダト思フノデアリマス、其郵便貯金法ト云フモノニ付テハ通信大臣ガ副署セラレノミデ、大藏大臣ハ副署セラレテ居ナイ、而モ其利子ノ割合ヲ定メル勅令ナリハ省令ニナッテ居ルト云フコトデアリマスガ、其省令ナリト云フモノニ付テモ、無論省令ニハ大藏大臣ノ副署ノアル道理モアリマセヌガ、其勅令ノ場合ニ於テモ大藏大臣ハ副署セラレテ居ラナイト云フコトニナリマスル、郵便貯金ノ取扱、利子ノ定メ方等ニ關シテハ大藏大臣ハ責任ヲ有シテ居ラス、斯ウ云フヤウナコトニナッテ居ルヤウデアリマスガ、是ハ從來サウ云フ風ニヤリ來タラレテ居ルヤウデアリマス

ガ、勿論古イ歴史ヲ見ルト云フト通信大臣及大藏大臣ノ共管ニ屬シテ居ル、ソレガ今日ニ於テハ通信大臣ノ專管ニ屬シテ居ルノデアリマス、大藏大臣ハ表面ハ全ク干與サレテ居ラナイ、從テ憲法上大藏大臣トシテノ責任ト云フモノガナイト云フコトニナッテ居ルノデアリマスガ、ソレデ今ノ大藏大臣ハ至當ナコトデアルト御考ヘニナリマシデアリマセウカ、ドウデアリマセウカ

○大藏大臣(濱口雄幸君) 形式上カラ申シマスレバ、通信大臣ノ專管ニナッテ居リマスケレドモ、通信大臣ハ郵便貯金ノ利子ノ上ダ下ダヲスルト云フコトヲ適當ト認メタ場合ニ於テハ無論大藏大臣ニ協議シテ之ヲ行フト云フコトハ菅原君モ御承知ノ通りデアリマシテ、從來ノ慣例ニナッテ居リマス、必ズ兩大臣ノ協議ニ依ッテ之ヲ實際ノ上ニ於テ行フト云フコトニナッテ居ルカラ、金融政策上ノ缺點ハソレニ依ッテ十分ニ補フコトガ出來ルト思ヒマス、ノミナラズ通信大臣カラ自發的ニ利子ノ増減ノコトヲ申シ出テ參リマセス場合ニ於テモ、或ハ大藏大臣トシテ金融ノ情勢ニ鑑ミテ、貯金ノ利子ヲ増減スル必要ガアリト認メタ場合ニ於テハ大藏大臣カラ進シテ通信大臣ニ協議ヲ致シマシテ、兩大臣協議ノ上デ、或ハ之ヲ上ダ、或ハ之ヲ下ダルト云フ變動ヲ行フトモ出來ルノデアリマス、其點ニ於テハ實際ニ上別ニ差支ハナイ積リデアリマス

○菅原通敬君 無論實際ノ上御取扱ノ上ニ於テハ差支ナク行ハレルモノデアラウト思ヒマスケレドモ、更ニモウ一步進シテ郵便貯金ノ取扱及利子ノ定メ方ト云フヨウナ最も金融政策、財政政策經濟政策ニ關係ガアルモノデアリマスカラ、通信大臣ト共管ニセラレルカ、ソレトモ利子ノ定メ方ト云フヤウナモノニ付テハ無論大藏大臣ガ其主管ノ

街ニ當ラレルコトガ相當デナイカト思フ、貯金ノ窓口ニ於ケル扱ヒハ郵便局ガ致スコトガ當然デアリマス、又ヤッテ居リマス、併シ根本ノ政策ニ關スル而モ利子ノ定メ方ト云フヤウナモノニ付テハ大藏大臣ガ寧ロ主管トナル方ガ有利デナイカト思ハレルノデアリマス、私左様ナ考ヲ持ッテ居ッテガ故ニ、尙ホ二條三條ヲ讀シテ見マス、預金ノ利子ト云フモノハ大藏大臣ノ決定ム、サウシテ郵便局ハ大藏大臣カラ、大藏大臣ガ定メタル所ニ依ッテ支拂フ所ノ其利子ヲ受取ッテ、サウシテ其利子ヲ其儘分割シテ貯金者ニ渡ス、斯ウ書イテアルノデアリマスガ、事實ニ於テ郵便貯金ノ利子ハ大藏大臣ガ之ヲ定メルノダ、斯ウ解釋スル方ガ相當デヤナイカ、從テ通信省令デアリマスカラ郵便貯金ノ利子ヲ定メタト云フモノハ詰リ外部ニ對シテ形式的ニ告示シタニ過ギナイコトデアッテ實際ノ定メ方ト云フモノハ大藏大臣ガ之ヲ定メルノダ、斯ウ云フ風ニ解釋スル方ガ宜イノデナイカト思フ

○國務大臣(濱口雄幸君) 郵便貯金ノ利子ヲ決メルコトハ昨日モ本會議ノ時ニ御質問ニ應ジテ御答ヲ致シマシタ通り、無論經濟界ノ趨勢、金融ノ大勢ニ順應セナケレバナラヌト思ヒマスケレドモ、併ナガラ大體郵便貯金ハ確實ヲ旨トシテ僅少ナル利子ノ相違ニ依ッテ大イニ郵便貯金ノ増減ヲ來タスト云フ如キモノデナイノデアリマス、貯金者ノ側カラ見マスレバ利子ガ少シ廉イ或ハ少シ高イト云フヨリモ郵便局ニ預ケタ方ガ安全且ツ確實デアルト云フ觀念ガ主トナッテ郵便貯金ト云フモノガ成立ッテ居ルト私ハ考ヘテ居リマス、ソレ故ニ大體ニ於テ通信大臣ノ主管ニナッテ居ッテ更ニ差支ナイト思ヒマス、併ナガラ昨日モ申シマシタ通りニ、金融界ノ大勢ニハ是ハ順應セヌケレバ

ナラス、此場合ニ於テハ縱令貯金者ノ側ニ於テ何等ノ希望ガナイ、或ハ輿論ガ起ラナイト致シマシテモ、是ハ政府ガ進シテ金融界ノ大勢ニ應ジテ、是ヲ上ダ下ダシナケレバナラヌト云フコトノ起ク場合ニハ、兩大臣ノ協議ニ依ッテ之ヲ行ヒマス、場合ニ依ッテハ、大藏大臣カラ無論働キカケテ、ソレヲ促スト云フコトモ出來マスカラ、平常ノ場合ニ於ケル利子ノ定メ方ハ通信大臣ノ主管ニシテ置イテ別ニ差支ハナイト思ヒマス、從テ此法案ノ第二條第三條ノ解釋ハ先刻政府委員カラ御説明ヲ申上ダタ通りデ宜カラウト思ウテ居リマス

○菅原通敬君 御話ノ次第ハ能ク分リマシタガ、御話ニナリマシタコトダケハ能ク分リマシタガ、趣意ニ於テハ私ハ甚ダ御同感ヲ表シ惡イノデアリマス、ソレハ併シ意見ニナリマスカラ、申上ダマセヌガ、御シマニ附加ヘテ第二條第三條ニ對スル政府委員ノ解釋ニ付テハソレデ宜カラウト云フコトノ稟書ヲサレタノデアリマス、サウスルト、第二條ハ、斯ウ書イテアルコトト同ジニナリマセウカ、郵便貯金トシテ受入レタル現金ハ之ヲ大藏省預金部ニ預入ルヘシト云フダケデ濟ム位ノヤウニ見エルノデアリマス、其利子ヲ以テ貯金利子ノ支拂ニ充ツヘシト特ニ書カレタ其理由ハ何處ニアルノデアリマスガ

○政府委員(富田勇太郎君) 今度ノ預金部預金法ノ第二條ノ規定ハ從來アリマシタル明治二十三年ノ預金部特別會計法ノ第六條ト同ジ規定デアリマス、此第六條ヲ見マスルト「郵便貯金ハ預金局ニ寄託シ其利子ヲ貯金利子ノ支拂ニ充ツヘシ」ト云フ規定ガアリマス、ソレト多少ノ文句ノ相違ハアリマスケレドモ、同ジ趣旨ノ規定デアリマス、從テ其解釋ナリ、取扱方モ從來ト此點

ニ付キマシテハ違ヒナイ方針デアリマス、從テ今仰シヤイマシタヤウニ第二條ヲ郵便貯金トシテ受入レタル現金ハ之ヲ大藏省預金部ニ預入ルベシト云フコトダケデハ、矢張り不十分デアリマシテ、其利子ヲ以テ直グニ貯金利子ノ支拂ニ充ツル一項ガナケレバ不十分ノヤウニ考ヘマス、詰リ此第二條規定ト云フモノガ現行トナットモ違ヘテナイノデアリマス

○菅原通敬君 特別會計ノ法律第二十一號デゴサイマス

○政府委員(富田勇太郎君) サウデゴザイマス、明治二十三年法律第二十一號第六條デゴザイマス

○菅原通敬君 成程文字カラ見ルト云フト、特別會計法ノ第六條ノ文字ヲ唯多少書替ヘタダケニ止マルヤウデアリマスガ、併シ今ノ御説明ニ依ッテハ其利子ヲ以テ貯金利子ノ支拂ニ充ツベシト云フ文字ガナケレバ、不十分ダト言ハレル其理由ガ分カラヌノデアリマス、何トナレバ、第三條ニ於テ預金ノ利子ハ大藏大臣之ヲ定ムト云フノデ、是ニハ何等制限モナイ、又取除ケモ何モノイノデアリマス、ソレデ大藏大臣ノ定ムル所ノ利息ヲ郵便局ガ受取ル、是ハ固ヨリ默ッテ居テモ預入レサヘスレバ、必ズ利息ノ支拂ヲ受ケルト云フコトハ當然ノコトデ、受取タル利息ヲ以テソレヲ適當ニ貯金者ニ支拂スル、是ハマア郵便局ノ仕事トシテ當然ナスベキコトニナラナケレバナラヌノデアリマス、ソレデアルカラ、預入レテ置ケト云フタナラバ利息ヲ拂フト云フコトハ分リ切タコトデアアル、其利子ヲ以テ貯金利子ノ支拂ニ充ツベシト云フコトハ随分蛇足デアアル、所ガ利子ヲ以テ貯金利子ノ支拂ニ充ツベシト云フノハ、受取タル勘定デ支拂ヲセヨ、計算モ其通りヤレ、斯ウ云フヤ

貴族院預金部預金法案外二件特別委員會議事速記録第一號 大正十四年二月十三日

ウナ制限ヲスル必要ガアルカラ、此文字ガ必要ガアルンダ、斯ウ解釋スルノガ至當ノヤウニ思フ、「其ノ利子ヲ以テ貯金利子ノ支拂ニ充ツベシ」チヨットモソコニ餘格ガナイ、若シ此文字ガナカタナラバ、不十分ダト言ハレバ、其點ニ於テ不十分ダト云フコトダケデ、其不十分ナ爲ニ、是ガ這入ッテ居ルンダト云フコトニナルト、大藏大臣ハ郵便局ノモノニ依ッテ拘束セラレルカ、郵便局ハ大藏大臣ノ決定ニ拘束セラレルカ、郵便貯金法ニ依ルヤツト、預金部預金法ニ依ル所ノモノトノ規定ト抵觸ガ起ル、ドナラカ一ツニシナケレバナラヌト云フヤウニ思フノデスガ、餘リ諄イヤウデアリマスカラ、其程度ニ止メテ置キマス

○政府委員(富田勇太郎君) 今菅原サンノ言ハレマシタ此第二條ノ後半ノ意味ハ全ク御説ノ通りデアリマシテ、私ノ説明ガ少し不十分デアリマシタガ、矢張り貯金局長ハ預金部カラ取ツタ利子ヲ其儘直接間隙ナク之ヲ郵便貯金者ニ拂フト云フ意味デ此後半ガ必要デアリマス、其意味ヲ申上ゲマシタノデアリマス、ケレドモ、少し不十分デアリマシテ、御説ノ通りデアルト云フコトヲ申上ゲテ置キマス

○國務大臣(濱口雄幸君) チヨット委員長ノ御了解ヲ得テ置キタイト思ヒマスガ、政府委員ニアラザル當局者、主任ノ官吏ガ出席ヲ致シテ居リマスガ、必要アル場合ニ於テ政府委員デアリマセヌデモ説明ヲ申上ゲルト云フコトヲ御許シテ願フテ置キマス

○委員長(伯耆柳澤保惠君) 宜シウゴザイマス

○男爵阪谷芳郎君 此大藏省預金ト云フモノハ實ニ是ハ今ノ何デゴザイマスナ、憲法ガ制定ニナツテ、會計法ヲ作ル時ニ大變ニ困タンデス、ドウモ其性質ガ甚ダ明瞭デ

ナカタンデスガ、ソレデ舊法ソックリ大概其儘ニシテ、恐ラク舊法デ存在シテ居ルモノハ預金規則位ノモノデアッタト記憶シテ居リマスガ、其困タ點ハ政府ガ銀行ノ營ンデ善イカ惡イカト云フコトガ實ハ決マッテ居ラナイ、ソレデ舊預金規則デハ政府ハ唯預金ヲ預カルコトハ出來ル、デ其運用ハ日本銀行デヤラセルト云フコトニナツテ、チヨット其處ノ所ヲ逃ゲテアルノデスガ、今度預金法ヲ御改正ニナルニ付テハ矢張り同ジ御困難ニ御遭遇ニナツテ御困リデアッタウト思ヒマスガ、今度ハソレハドウナルノデアリマスガ、矢張り大藏省ガ銀行ヲ營ムヤウニ是ハナツタ譯デアアルノデスガ、御水知ノ通りニ銀行條例デハ公ケニ店舗ヲ開イテ預金ト貸付金ヲ同時ニ爲ス者ハ銀行ト云フヤウナ解釋ガ法律ニアッタト思ヒマスガ、今日迄ノ預金ハ成程公ケノ店舗ハ國庫ガ開イテ居ル、銀行出納役ヲシテ預金ヲ受入レシメタノデアルケレドモ、運用ハ自分デシナイト云フコトニナツテ居ルカラ、銀行營業デハナカッタノデスガ、今度ノ改正法ハ一歩進ンデ銀行營業マデ這入ルヤウニモ見エルシ、這入ラヌヤウニモ見エルガ、根本ハドウ云フコトニナツテ居リマスガ、ドウモ私ハソコガ分ラヌ、速記ヲ止メテ懇談デモ宜イノデスガ……

○國務大臣(濱口雄幸君) 其點ニ付キマシテハ此度ノ提案モ從來ノ制度ト根本ニ於テ變リハナイト思フテ居リマス、御承知ノ通り明治十八年ノ太政官布告預金規則ニ於テモ、此第一條ニ於テ貯金積立金ヲ預カリ、是ヲ保管利旭セシムト云フコトガアリマス、ソレカラ明治二十三年ノ法律第二十一號ニモ第四條ニハ預金ハ日本銀行ヲシテ之ガ運用利殖ヲ取扱ハシムルニ云々トアリマスガ、此日本銀行ヲシテ運用利殖ヲ取扱ハシ

ムルト云フコトハ運用利殖ノ事務ヲ取扱ハシメルト云フコトデアッテ運用利殖ノ方針ヲ定メルト云フコトハ是マデ大藏省デモヤッテ居タコトデアリマス、從テ其點ニ付キマシテハ別ニ從來ノ制度ト根本ハ變リマセヌノデ、別ニ新タニ銀行ニ類似シタヤウナ業務ヲ始メルト云フノデハナイ積リデアリマス、唯經理ヲ正確ニ致シマシテ、其收支ヲ明カニスルト云フコトハ、ソレカラ運用ヲ出來得ル限リ適切公正ニヤルト云フ積リデ委員會ヲ設ケタト云フノガ、此改正ノ骨子デアリマス、預金部其モノノ性質ニ於テハ別ニ變化ハナイ積リデアリマス

○男爵阪谷芳郎君 ソレデハ預金部ハ絕對ニ銀行ヲ營マヌト云フ主義ハ何處迄モ貫カウト云フノデアリマスナ

○國務大臣(濱口雄幸君) 今日ニ於テハ其通りデアリマス、銀行云々ト云フ事ニ付テ昨日モ御質問ニ依ッテ御答ヘ致シマシタガ、大分此案ヲ立テルニ付テハ研究ヲ致シテ居リマシテ、外國ノ立法例等モ調ベテ、研究ヲ致シマシタガ、大分是ハムツカシイヤウデアリマスカラ、是ハ他日ノ詮議ニ讓リマシテ、今度ハ別ニ變ヘナカッタノデアリマス

○男爵阪谷芳郎君 サウスルト、第四條ガ一番新シイ條ニナルヤウデアリマスガ、私ハ是ハ運用利殖ト云フ言葉カラ色ンナ弊ガ生ジテ來タノデアラウト思フ、今日ノ弊ハ……ソレデ今日ノ弊ヲ防ガウト云フガ爲ニ政府ハ今度ノ預金法ノ改正ヲ提出ニナツタモノト思フノデスガ、此第四條デ此公債證書ニ放資スルトカ云フヤウナコトハ委員會ニ諮問スル必要ハナイヤウニ思フノデスガ、又政府ガ自分ノ國庫ノ中デ互ニ貸付ケルト云フヤウナコトハ、是ハマア言葉ハ貸付ケト云フヤウナ言葉ヲ使ヒマスケレドモ、

是ハ何モ弊害ノアルコトデハナクシテ、國庫内ノ現金ニハサウ標シガ附イテ居ル譯デモナイノダカラ是モ一向差支ナイコトダシ、ソレデ公債證書ヲ買フトカ、公債證書ヲ引受ケルトカ、或ハ國庫内ノ運用ニ一時ニ使用スルトカ云フヤウナ事ニ付テハ運用委員會ニ諮ル必要ハナイシ、諮レバ又色ナシ議論ガ出テ來テ、用モナイノニ色ナシ議論ヲシテ永引クト云フコトガアリハシナイカ、此運用委員會ト云フモノノ權限ト云フモノハ、極メテ明瞭ニシテ置イタ方ガ宜カラウト思フ、サウシテ運用委員會ニハ唯有力ノ人ヲ入レテ、サウシテ局長トカ何トカ云フヤウナ大藏大臣ノ命令デ勝手ニ出來ル人デナシニ、日本銀行總裁トカ何トカ有力ノ人ヲ御入レニナッテ、サウシテ公債……公債デハナイ、國債、私ノ今迄言フタ公債ハ廣イ意味デ、狭イ意味ノ公債デハナクシテ廣イ意味ノ國債ト云フ意味デアリマスガ、其國債證書以外ノ地方債トカ、或ハ勸業債券トカ、興業債券トカ云フヤウナモノヲ引受ケル時分ニ其金額トカ、或ハ目的ニ付テ諮問スルト云フ事ノ方ガ便利デハナイデアリマセウカ、餘リ此四條ト云フモノガ、今度ノ御改正ノ一番肝腎ノ箇條デアルガ、此箇條ガ他ノ弊ヲ産ミ出スト云フヤウナコトハ面白クナイカラ、成程昨日ノ御答辯デハ國債證書ヲ根本トスルト云フコトデ、私ハ一番ソレガ宜シイト思フ、近頃低利資金トカ、名ハ美ニシテ其實ハ政黨ガ自分ノ私ノ恩ヲ賣ルト云フヤウナ弊害ガ往々耳ニ這入ル、サウ云フコトノ爲ニ此預金部ノ資金ガ運用ヲ紊ルト云フコトハ面白クナイ、遂ニ過日衆議院デ御發表ニナッテヤウナ弊害ニマデ及ンダノデアアル、ソレカラ從テ是マデノ運用ノ上ニ於テハ政府ガ責任ヲ持ツノダカ持タヌノダカ、甚ダ疑ハシイ、ソレハ外交上

其他ノ必要カラシテ政府ハ貸シタイト言フ、勸業銀行、興業銀行ノ方デハ貸シタクナイト言フ、ソコデ大藏大臣ノ言質ヲ取ラウトスル、大藏大臣ハ憲法ニ抵觸スルカラ言質ヲ與ヘナイト云フコトデ、トウ……押問答ノ未暖昧ノコトデ、其コトガ運シテ居ルヤウデアリマス、ソレハ即チ西原借款デアルトカ、或ハ國際汽船デアルトカ色々モノニ付テ段々聞イテ見ルト、政府ノ方デハ言質ヲ與ヘタコトハナイ、銀行ノ方デハ困タラ政府ガドウニカシテ呉レルダラウト云フ、此問題ガ甚ダ暖昧ノ間ニ彷徨テ居ルモノガアルノデ、サウ云フコトノ今後再ビナイヤウニ勸業債券ヲ引受ケタ以上ハ、其勸業債券ニ付テノミ、預金部ガ責任ヲ持シテ居ル、引受ケタ勸業債券ヲ何ニ貸付ケヤウト貸付ヲ大藏大臣ガ監督シ相談スルガ宜イケレドモ、其コトノ爲ニ預金部ガ損失ノ起コタモノヲ負擔ヲ受ケナケレバナラヌト云フコトハ毫モナイヤウニ斯ウ思ハレル、又サウシテ置ク必要ガアル、ソレニハ四條ノ所デソレ等ノコトヲハキリトシテ置イテ良クハナイカト思ヒマスガ、如何デアリマスカ

○國務大臣(濱口雄幸君) 四條ノ委員會ノコトニ付テノ御質問デアリマスガ、是ハ研究ヲ致シマシタガ、ドウモ既往ノ實蹟ニ依リマス、預金部ノ資金ノ運用ニ付キマシテ、大藏大臣ノ銓衡ニ一任シテ置キマス云フコトカラ、種々ノ弊害ガ生ズル傾キガアリマスと思ヒマス、種々ノ證券ヲ引受ケテ居リマス、又其引受タ證券ニ依ッテ勸業銀行ナラ勸業銀行、興業銀行ナラ興業銀行ガ現金ヲ手ニ入レマシテ、ソレヲ御話ノ通り、此事業會社ニマア貸付ケルト云フヤウナ場合ニ於キマシテモ、ドウモ申シ惡イコトデアリマスガ、或ハ本當ノ預金部ノ運用

ト云フコトヨリモデス、場合ニ依ッテハ情實ニ陷ル弊害ガナイデモナイト思ヒマス、極論イタシマス云フコト、或ハ政治上ノ目的ヲ含ムダカノ如キ疑ノアルモノモナキニシモアラズト云フヤウナコトヲ見受ケマス、是ハ大藏大臣ノ一人ノ考ニ委シテ置キマスカラ、ソウ云フコトガ發生シ易イノデアラウ、從テ假令諮問機關ガアリマシテモデス相當ノ委員會ヲ設ケマシテ、有刀ナル委員會ヲ設ケマシテ、其委員會ニ諮問スルニアラズンバ、運用ガ出來ナイト云フコトニスル方ガ、大體ニ於テ宜カラウト思フコトデアリマス、併ナガラ御説ノ通り此委員會ノ組織ニ付キマシテハ、餘程是ハ慎重ナル考慮ヲ廻ラサスト云フト、却テ一ツノ弊害ヲ矯メントシテ他ノ弊害ヲ生ズル虞モアリマスカラ、此委員會ノ組織並ニ委員ノ人選等ニ付キマシテハ、篤ト慎重ナル考慮ヲ拂フテ行ク積リデアリマス、素ヨリマダ決マッテ居リマセヌケレドモ、大體ニ於テ委員ノ數ハ成ルベク之ヲ少クスル、今日ノ考デアリマス云フト先ヅ十人乃至多クテモ十五人以內、是ハ官吏ダケデハイケマセヌカラ、役人以外ノ民間ノ人ヲモ加ヘマシテ、サウシテ一方ニ偏スルト云フ弊害ヲ避ケタイ、斯様ニ思フテ居リマス、此組織人選ニ付テハ御意見モアリマスカラ、出來ルダケ考慮ヲ拂ヒタイト思ヒマス、ソレカラ唯今後御話ニナリマシタ政府ノ責任ノ問題デアリマス、是ハ御説ノ通りデアリマシテ、例ヘバ興業銀行ノ債券ヲ預金部ガ引受ケマス、サウシテ興業銀行ハ此金デ事業會社ニ貸シテ居ル、ト云フヤウナコトガ大分行ハレテ居リマス、サウ云フ場合ニ於テハ預金部ニ對スル法律上ノ責任者ハ是ハ興業銀行デアリマス、勸業銀行ノ場合ニ於テモ亦同様デアルト思ヒマス、從テ世間デ能ク混同

シテ申シマス所ノ銀行ト、其先ノ貸付先ト云フモノトノ責任ノ範圍ハ明確ニセヌケレバナラヌト思ヒマス、大體銀行ノ債券ヲ引受ケタ場合ニ於キマシテハ、預金部ニ對スル責任者ハ其銀行デアリマス、ソレカラ貸付先ノ責任ハ其銀行ニ對スル責任デアリマス、從テ世間デ普通ニ申シマス所ノ貸付ガ非常ニ放漫デアル、或ハ不確實デアルカラ預金部ノ資金ノ回收ガ出來ナイ、其責任ハドウスルカト云フヤウナ場合ハ、少シ此法律上ノ問題ト事實上ノ問題トヲ混同シタカノヤウニ思ヒマス、併ナガラ其事ハ別ニ此條文ニ書イテ置キマセヌデモ、債券ヲ引受ケマス以上ハ、其引受ケタ預金部ト、ソレニ依ッテ債券ヲ發行シマシタ銀行トノ直接ノ法律上ノ關係ニナリマスカラ、別ニ法律上デ之ヲ明記シテ置ク必要ハナイカノヤウニ考ヘマス、是ダケ御答ヘ致シマス

○男爵阪谷芳郎君 今ノ何ハ別ニ必要ハアリマセヌガ、此公債證書ニ募入スルト云フヤウナコトハ、委員會ニ掛ケヌデモ宜カラウト思フガ、サウ云フヤウナコトハ矢張り大藏大臣ハサウ云フコトモ包含サレテ置タ方ガ宜イト思ハレルノカドウカ

○國務大臣(濱口雄幸君) 大體斯様ニ考ヘテ居リマス、此委員會ガ出來マス云フト、大藏省デハ年度ノ初メニ於キマシテ、其年度ノ預金部ノ資金ノ運用ニ關スル所ノ大體ノ計畫ヲ決メマシテ、其立案ガ出來マス云フト、運用委員會ヲ開キマシテ、ソレニ計畫ヲ附議スル、此計畫ヲ途中デ變更シヤウト思フ時ニモ又之ヲ付議スル、然ラバ其計畫トハドウ云フコトカト云フト、例ヘバ本年度ニ運用スベキ所ノ預金部ノ資金ヲ、豫算ハ大體斯様デアアル、何億デ、或ハ何千万圓デアアル、然ラバ之ヲ大體ドウ分配スルカ、公債ニドレダケ應募スルカ、或ハ

一般會計へノ貸付、他ノ特別會計へノ貸付ヲ幾ラ位ニスルカ、ソレカラ特殊銀行會社ノ社債ヲ引受ケル、其程度ハドノ位デアアルカ、或ハ産業組合、中央金庫ノ發行イタシマス所ノ産業債券ノ應募ニハドレ位以内ヲ以テ之ニ當ルカ、サウシテ其殘リハ凡ソ幾ラ位ノモノヲ日本銀行ニ預金トシテ置カレルカト云フ、其大體ノ「プログラム」ヲ決メマシテ、ソレヲ諮問イタシマス、若シ公債ノ引受ケデアリマス、御説ノ通り是ハ諮問ノ必要ハアリマセヌガ、其割合ヲ決メル時ニハ、是ハ諮問ヲスル方ガ宜カラウト思ヒマス、總テ諮問スルコトニ致シタイト思ヒテ居リマス

○男爵阪谷芳郎君 國庫内ノ貸付ハ矢張り一定ノ利息ガアリマス、ドウナツテ居リマスカ
○國務大臣(濱口雄幸君) 一定ノ利息ガアリマス、大體五分ニナツテ居リマス、五分若クハ五分五厘デアリマス、五分五厘ガ多イサウデアリマス
○男爵阪谷芳郎君 昨日日本議場デ以テ漢治萍ノ貸付ノコトデ大藏大臣ト私トガ問答イタシマス、私ガ今政府委員カラ承ハレバ、大藏大臣ハ私ノ問ヲ少シ間違ヘテ御聞キニナツテ居ラレタヤウニ思フ、私モ大藏大臣ノ御答ヲ間違テ聞イテ居タヤウデアリマスカラ、チヨット申シテ置キマスガ、昨日ノ大藏大臣ガ一ツ貸付金ガアル、其貸付金ハ正金銀行ノ手ヲ經テ漢治萍ニ貸シタト、斯ウ言ハレタノデアリマス、私ハ政府ガ直接ニ貸付金ヲスルト云フコトハ憲法上ニ於テ如何デアラウカト云フコトヲ申シタノデアリマスガ、今朝政府委員ノ説明ヲ聞クト正金銀行カラ、矢張り名義ハ貸付ト云フヤウナ名義ニナツテ居ルケレドモ、預金シタヤウナ風ニシテ預ケテ、正金銀行ガ責

任ヲ以テ漢治萍ニ貸シテ居ルノダト云フコトデアアルガ、果シテサウデアレバ別ニ差支ナキコトデアリマスガ、昨日ノ問答ハ少シ明瞭デナク、タヤウデアリマスカラ、モウ一應伺ツテ置キマス
○國務大臣(濱口雄幸君) 大體唯今ノ御話ノ通りデアリマス、此漢治萍ニ對スル貸付ハ男爵モ御承知ノ通りデアリマセウガ、大分古イコトデアリマシテ、確カ明治三十九年頃カラ繼續ノ三數回行ッテ居リマス、其前ニモアリマシタガ、ソレハ興業債券ヲ預金部ヘ引受ケテ、興業銀行ガヤツテ居リマスガ、三十九年カラ正金銀行ガヤツテ居リマス、無論是ハ政府ノ直接貸付デハアリマセヌガ、政府ハ、預金部ハ正金銀行ニ對シテ若シ正金銀行ガ債券ヲ發行スル銀行デアリマスレバ、正金銀行ノ債券ニ應募シマス、債券ヲ發行シマセヌカラ已ムコトヲ得ズ預入ト言ヒマス、貸付ト云フ名義ニナツテ居リマス、其後デ正金銀行ガ漢治萍ニ貸付ルト云フコトハ是ハ正金銀行ノコトデアリマス、大體御説ノ通りデアリマス
○男爵阪谷芳郎君 質問アリマセヌ
○菅原通敬君 此資金運用委員會ノコトニ付テチヨット御尋ネシタイト思ヒマス、是其名前ノ通り、資金ノ運用ニ關スルコトダケヲ御諮問ニナルヤウデアリマスガ、此預金ノ利子歩合ヲ定メルト云フヤウナコトノ如キモ、是モ資金ノ種類ニ應ジ、又金融ノ狀況ニ應ジテ、適當ニ定メテ行カナケレバナラヌモノデアアルカト考ヘマス、折角作ラレテ居ル諮問機關ガアルノデアアルカラ、ソレニ御諮問ニナル方ガ宜イノデヤナイカトモ考ヘラレルノデアアルガ、或ハ利子ノ決定ト云フヤウナモノハ金融界ニ何カ影響デモアツテ、敏速ニ之ヲ秘密ニヤラナケレバナラヌモノデアアルカラト云フヤウナコトモア

ルカモ知ラヌト思ヒマスガ、日本銀行ノ利子ノ上ダゲヲスルト云フヤウナソナヤウナ關係モ餘リナイノデアリマスカラ、折角諮問機關ガ作ラレタナラバ、ソレニ諮問サレル方ガ宜イノデヤナイカト思ヒマスガ、ドンナ……
○國務大臣(濱口雄幸君) 此案デハサウ云フ考デハナカッタノデゴザイマス、尤モ書方カラ考ヘルト重要事項ヲ調査審議セシムル積リデアリマス、重要事項ノ中ニ郵便貯金ノ利子マデ包含セシムルカト云フコトハ……
○菅原通敬君 郵便貯金デヤナクテ、預金法ノ第三條ニ依ル……
○國務大臣(濱口雄幸君) 第三條ニ依ル利子ノ決定……包含セシムル積リデアリマセヌ、此案デハドウモ是ハ事柄ノ性質カラ致シマシテ矢張り政府自身デヤルノガ相當デハナイカト思ヒテ居リマス、委員會ニハ專ラ運用ニ關スルコトダケニ致ス考ヘデアリマス
○菅原通敬君 ソレカラ大變迂闊ナコトヲ御尋ネシマスガ、大藏省預金部ト云フモノハ何ニ依ツテ出來テ居ル、其根據ハ何處ニアルカ
○政府委員(富田勇太郎君) 今ノ御質問ハ非常ニ從來日本ノ法制ニ於テ極メテ不明瞭ニナツテ居リマシタ點ニ關スル御質問デアリマシテ、非常ニ御説明ガムツカシクアリマスガ、私ノ有シテ居リマス範圍ニ於テ申上ゲマスと云フト、一應簡單ニ沿革ヲチヨット申上ゲタイト存ジマス、明治十八年ニ預金局ナルモノガ置カレマシタ、其當時ノ預金局ハ驛遞局當時ノ驛遞局預金其他ノ預金ヲ預リマシテ、其預金局ハ其金ヲ國庫内ニ於ケル預金部ト云フ所ニ持ッテ參リマシテ、預金部ハ其金ヲ全部預カリ、更ニ運

用シマスル場合ニハ預金部カラ其金ヲ預金局ニ渡シマシテ、預金局ガ其金ヲ運用スルト云フコトニナツテ居リマシタ、其場合ニ於テノ預金部ナルモノハ國庫内ニ於ケル一ツノ勘定デアリマスルケレドモ、併ナガラ單純ナル勘定デアリマセヌデ、預金局ト相並ンデ、或ハ預金局ノ上ニアリマシテ、預金局ト對等ノ資格ニ於テ資金ノ授受ヲ致スト云フ關係ニナツテ居リマシタ、ソレカラソレガ明治十八年デアリマシテ、二十三年ニ預金局ト云フモノハ廢止ニナリマシタガ、二十三年カラ明治二十六年迄ハ矢張り國庫内部ニ預金部ト云フ勘定ヲ置キマシテ、サウシテ從來ノ預金局ノ扱ッテ居リマシタ所ノ勘定ヲ預金部ノ勘定トシテ受取タノデアリマス、ソレデ二十六年迄デアリマシテ、二十六年ニ預金局ガ廢止ニナルト同時ニ今ノ預金部ナルモノモナクナリマシタ、ソレカラ其後預金部ナルモノガ法制上ニ現ハレマシタノハ明治三十七年ノ貯蓄債券法ニ於キマシテ、貯蓄債券ノ收入金ハ之ヲ預金部ニ預入レマシテ、之ヲ寄託スルト云フ規定ヲ置カレマシテ、ソレカラ始メテ法律上ノ言葉トナツタノデアリマス、其以前ニ於キマシテ色々ノ資金ヲ預金部ニ預入レヤスルケレドモ、其前ニハ大藏省ガ預金ヲ預カルト云フコトデアリマシテ、預金部ト云フ名稱ヲ法制上ニ使ッテナカッタノデアリマス、今貯蓄債券法ニ大藏省預金部ニ寄託スベシト云フ規定ヲ置カレマシタガ、其以前ハ大藏省預金部ナルモノハ何デアアルカト申シマス、ソレハ極メテ曖昧ナルモノデアリマスガ、今日カラ是ヲ考ヘテ見マスルト云フト、是ヲ一ツノ財團、詰リ郵便貯金ナリ其他ノイロンナ現金ヲ預ッテ居ル所ノ一ツノ財團デアアル、斯ウ云フ風ニ見ルコトモ一ツノ見解ト存ジマス、是ヲ此事務ノ機關

ノ關係カラ申シマスルト云フト、大藏省內ニ於テ此郵便貯金ナリ其他ノ預金ヲ扱テ居ル所ノ部局、或ハ具體的ニ申シマスルト云フト理財局ノ中ノ一ノ係リト云フコトモ申サレヤウト考ヘマス、ソレデ預金部ナルモノノ法制上、官制上ノ性質ハ極メテ不明瞭デアリマスケレドモ、強ヒテ是ヲ何デアアルカト申シマスルト云フト一方ニ於テハサウ云フヤウナイロンナ預金ヲ……大藏省ノ預金ヲ扱テ居ル所ノ財團デアアル、斯ウ云フ風ニ見マスルト、一方ニハ是ヲ大藏省内部ノサウ云フ事務ヲ取扱テ居ル部局デアアル、斯ウ云フ風ニ申シテモ宜カラウト考ヘマス、ソレハ從來ノ沿革デアリマスルガ、今度ノ法制ニ於キマシテ預金部預金法ノ第一條ニ「大藏省預金部ニ預入ル現金」ト云フコトヲ書イテアリマスルガ、此大藏省預金部ナルモノハ今度ハ官制上大藏省內ニ大藏省預金部預金ヲ扱ヒマスル所ノ預金部ト云フ一ツノ部局ヲ置クト云フ考ヨリ致シマシテ、預金部ト書イテアリマスルカラ、是ヲハキリト大藏省內ニ於ケル預金部ト云フ官廳……官廳デハアリマセヌ、部局ト云フ意味デアリマス、云ヒマスレバ昔ノ預金局ニ相當スルモノト思ハレマス

○菅原通敬君 能ク沿革ヲ伺ヒマシタガ、要スルニ沿革上ノ產物ニ過ギナイノデアリマスガ、御シマヒニ言ハレタ預金法ノ第一條ニ斯様ナ規定ガ出來ルト云フト、愈、預金部ト云フモノハ大藏省內ノ一ツノ部局ノ名前デアルト云フコトヲ確カメルコトニナルンダト云フ所ノ御説明ガ少シ私ニハマダヨク分リマセヌガ、却テ私ハ今度特別會計法ナドモ出來タリ、色ニナコトニナルト云フト大藏省內ニアル一ツノ財團デアルト云フヤウニ見テ行タ方宜イノデヤナイカト云フヤウナ氣ガシママス、ソレハマア

解釋上ノ問題デアリマスカラ、唯自分ハサウ思フト云フダケノコトヲ御話シテ置キマスガ、尙ホ此處ヘ附加ヘテ御尋ネ致シテ置キタイノハ、單純ニ預金部ト云フモノハナイ、詰リ大藏省ノ預金部ト云フ名稱デナケレバナラヌト思ヒマスノニ、此預金部預金ノ方ニハ頭ニ大藏省ト云フ名ヲ冠サレテ、預金部預金法、而モ同時ニ出サレタ特別會計法ノ方ニハ大藏省ガ頭ニ冠サレテ、大藏省預金部特別會計トアリマス、預金法、大藏省ハ大藏省ガ冠サレズニ預金部預金法トナッテ居ル、是ハドウ云フヤウナ譯デアリマスカ

○政府委員(富田勇太郎君) 是ハ單ニ名稱ノ問題デアリマシテ、深イ意味ガアルノデアリマセヌ、特別會計ノ名稱トシテハ矢張り大藏省ト云フ名前ヲ冠シタ方宜カラウト云フ、是ハ寧ろ法制局方面ニ於ケル意見ニ依リマシテ、大藏省預金部特別會計ト申シタンデアリマス、デ預金部預金ノ方ハ是ハ大藏省預金部預金ト申サナクテモ、預金部預金デハツキリ分リマスル故ニ現在預金部預金取扱規定ト云フ、此大藏省令デ致シタモノガアリマスルガ、ソレニハ預金部預金ト云フノ從來通テ居リマスルカラシテ、特ニ此上ニ大藏省ト云フ名稱ヲ附ケナクテモ宜カラウト云フ考ヨリシテ、預金部預金法ト云フ名前ニナッテ居ルノデアリマス、特ニ深イ理由ガアッタノデハナイヤウニ考ヘルノデアリマス

○男爵阪谷芳郎君 モウ一ツ伺ッテ置キマスガ、法律ニ依ッテ本人ノ請求ヲ待タズニ買ッテ居ルモノノ位アリマス、公債……今度御廢止ニナリマス……隨分アリマシタカラ、金高ハ……

○政府委員(富田勇太郎君) チョット伺ヒ致シマスガ、ソレハ此預金者ノ預金デ、一

定ノ金額以上ニナリマシタモノハ其預金者ノ希望ニ依ッテ公債ヲ買ッテヤル、更ニ三百圓、二千圓以上ノ場合ハ政府ノ方カラ強制のニ買ッテヤルト云フコトノ意味デアリマスカ

○阪谷芳郎君 其實、タ高ハ……

○政府委員(富田勇太郎君) ソレハ現在殆ド實行シテ居リマセヌ、明治二十年……ソレハ向ウカラシテ希望シマシタ場合ニ於テハ買ヒマスルケレドモ、此明治二十年……例ヘバ二千圓以上ノ場合ニ於テハ、此方ノ方カラ強制的ニ買フト云フコトハ現在實行シテ居リマセヌ、全クアリマセヌ

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 今日ハ是デ……

〔モウ一ツアリマス〕ト呼フ者アリ

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 少シ時間ノ關係ガアリマスカラ、後デユックリデモ出來マセウ、今日ハ是デ散會致シマス

午後二時二十四分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵柳澤 保惠君
副委員長 男爵阪谷 芳郎君

子爵牧野 忠篤君
仁尾 惟茂君
菅原 通敬君
安田善三郎君

國務大臣

大藏大臣 濱口 雄幸君

政府委員

大藏政務次官 早速 整爾君
大藏省理財局長 富田勇太郎君
大藏書記官 佐野 正次君